

取引参加者料金概要

2024年3月19日現在
株式会社大阪取引所

I 基本料

取引参加者区分		金額（月額）
先物取引等取引参加者		70万円(*)
国債先物等取引参加者		20万円
商品先物取引等取引参加者	受託取引参加者	10万円
	市場取引参加者	5万円

(*) 次の(a)から(c)に掲げる場合には、当該(a)から(c)の金額を控除。

(a)	前月の取引において、国債証券先物取引、金利先物取引又は国債証券先物オプション取引に係る注文（訂正及び取消注文を含む。以下同じ。）を行わなかった場合	20万円
(b)	前月の取引において、指数先物取引、有価証券オプション取引又は指数オプション取引に係る注文を行わなかった場合	20万円
(c)	前月の取引において、商品先物取引又は商品先物オプション取引に係る注文を行わなかった場合	10万円

II 取引・清算手数料

1 国債証券先物取引

取引対象		取引手数料		清算手数料 (*1)			
		算出基準	料率	算出基準	料率	最終決済分	
現物先物取引	中期国債、長期国債	取引数量 1単位につき (*2)	95円	JSCCが引き受けた債務に係る取引数量1単位につき (*3)	49円	受渡決済数量 1単位につき	132円
	超長期国債		10円		5円		15円
現金決済先物取引		取引数量 1単位につき	20円		5円	最終決済に係る数量1単位につき	15円

2 金利先物取引

取引対象		取引手数料		清算手数料 (*1)			
		算出基準	料率	算出基準	料率	最終決済分	
TONA3 か月金利		取引数量 1単位につき	70円 (*4)	JSCCが引き受けた債務に係る取引数量1単位につき	17.5円 (*4)	最終決済に係る数量1単位につき	87.5円 (*4)

3 指数先物取引

取引対象			取引手数料		清算手数料 (*1)					
			算出基準	料率	算出基準	料率	最終決済分			
							算出基準	料率		
日経平均	Large 取引	自己	取引数量 1 単位につき	70 円 (*5)	JSCC が引き受けた債務に係る取引数量 1 単位につき	20 円	最終決済に係る数量 1 単位につき	130 円		
		委託		110 円 (*5)						
	Mini 取引	自己		7 円 (*5)					2 円	13 円
		委託		11 円 (*5)						
Micro 取引				1.1 円	0.2 円	1.3 円				
TOPIX	Large 取引			55 円 (*5)	20 円	57 円				
	Mini 取引			7 円	2 円	6 円				
JPX 日経インデックス 400				7 円	2 円	13 円				
RNP 指数				29 円	16 円	45 円				
JPX プライム 150 指数、 東証グロース市場 250 指数、 TOPIX Core30、東証 REIT 指数				7 円	2 円	6 円				
東証銀行業株価指数				55 円	20 円	57 円				
NY ダウ、台湾加権指数、 FTSE 中国 50 インデックス				40 円	5 円	45 円				
日経平均 VI				80 円	20 円	100 円				
日経平均・配当指数				40 円 (*5) (*6)	10 円	30 円				
日経平均トータルターン・インデックス、 S&P/JPX 500 ESG スコア・ティルト指数(傾斜 0.5)、 FTSE JPX ネットゼロ 500 インデックス、 日経気候変動 1.5℃ 目標指数				110 円	20 円	130 円				
CME 原油等指数				20 円	4 円	24 円				

4 商品先物取引

取引対象		取引手数料		清算手数料 (*1)			
		算出基準	料率	算出基準	料率	最終決済分	
						算出基準	料率
貴金属	金標準、銀、白金標準、パラジウム	取引数量 1単位につき	59円	JSCCが引き受けた債務に係る取引数量1単位につき	9円	受渡決済数量 1単位につき	145円
	金ミニ、白金ミニ		5円		2円	最終決済に係る数量1単位につき	14円
	金限日、白金限日		20円		9円	希望受渡しに係る数量1単位につき	145円
ゴム	RSS3、TSR20		59円		9円	受渡決済数量 1単位につき	145円
農産物	とうもろこし、一般大豆、小豆		59円		9円	受渡決済数量 1単位につき	145円

5 有価証券オプション取引

	取引手数料		清算手数料 (*1)				
	算出基準	料率	算出基準	料率	権利行使分		
					算出基準	料率	
有価証券オプション	想定元本額(*7)	万分の0.2	JSCCが引き受けた債務に係る 想定元本額	万分の0.2	権利行使及び権利行使の割当てに係る 想定元本額		万分の0.2

6 国債証券先物オプション取引

	取引手数料		清算手数料 (*1)				
	算出基準	料率	算出基準	料率	権利行使分		
					算出基準	料率	
国債証券先物オプション	取引数量 1単位につき	40円	JSCCが引き受けた債務に係る 取引数量1単位につき	10円	権利行使及び権利行使の割当てに係る 数量1単位につき		10円

7 指数オプション取引

取引対象		取引手数料		清算手数料 (*1)			
		算出基準	料率	算出基準	料率	権利行使分	
日経平均	Large オプション (フレックス限月含む)	取引代金	万分の 5.0(*5) (*8)	JSCC が引き受けた債務 に係る取引代金	万分の 0.5 (*9)	権利行使及び権利行使の割 当てにより授受する金額	万分の 5.5 (*9)
		Mini オプション	取引数量 1 単位に つき	4 円	JSCC が引き受けた債務 に係る取引数量 1 単位 につき	1 円	権利行使及び権利行使の割 当てに係る数量 1 単位につ き
TOPIX オプション、 JPX 日経インデックス 400 オプション、 東証銀行業株価指数オプション			40 円	10 円		10 円	
東証 REIT 指数オプション			7 円	2 円		2 円	

8 商品先物オプション

	取引手数料		清算手数料 (*1)			
	算出基準	料率	算出基準	料率	権利行使分	
	算出基準	料率	算出基準	料率	算出基準	料率
金先物 オプション	取引数量 1 単位につき	5 円	JSCC が引き受けた債務に係 る取引数量 1 単位につき	2 円	権利行使及び権利行使の割 当てに係る数量 1 単位につき	22 円

- (*1) 清算手数料は当社の指定清算機関である日本証券クリアリング機構 (JSCC) が定める料率。
- (*2) 国債証券先物オプション取引の権利行使及び権利行使の割当てにより成立する取引数量については、1 単位につき 82 円。
また、国債証券先物取引の受渡決済数量に係る取引手数料に関して、中期及び長期国債先物取引については 1 単位につき 10 円、超長期国債先物取引については 1 単位につき 1 円。
- (*3) 現物先物取引に関して、国債証券先物オプション取引の権利行使及び権利行使の割当てにより成立する取引数量については、1 単位につき 49 円。
- (*4) TONA3 か月金利先物の取引手数料 (70 円) 及び清算手数料 (17.5 円、87.5 円) については、2024 年 9 月末まで無料。
- (*5) 過去 3 ヶ月間の月次平均取引数量又は代金に応じたテーブルあり (後掲①～⑤参照)。
- (*6) 当分の間、取引数量 1 単位につき 7 円。
- (*7) 想定元本額は、オプション対象証券の呼値の制限値幅の基準値段に有価証券オプション 1 単位のオプション対象証券の数量を乗じた額。
- (*8) 1 単位あたり 5 円の下限及び 350 円の上限あり。
- (*9) 1 単位あたり 35 円 (取引分) 及び 385 円 (権利行使分) の上限あり。

※ 取引手数料のボリュームディスカウントについて

- ▶ 以下に掲げる取引につきましては、当該月の前々月から起算して遡る3ヶ月間の月次平均取引数量（オプション取引の場合は、月次平均取引代金。以下同じ。）を下表にあてはめて求めた金額を当該月次平均取引数量で除して得た数値が当該月における取引手数料率となります。

① 日経平均先物（Large 取引）に係る取引手数料

当該月の前々月から起算して遡る3ヶ月間の月次平均取引数量 (フレックス限月取引を除く)				自己	委託
	1万	単位以下	の数量1単位につき	70円	110円
1万	単位超	5万		35円	70円
5万	〃	10万		20円	40円
10万	〃			15円	30円

② 日経平均先物（Mini 取引）に係る取引手数料

当該月の前々月から起算して遡る3ヶ月間の月次平均取引数量				自己	委託
	10万	単位以下	の数量1単位につき	7円	11円
10万	単位超	50万		6円	8円
50万	〃	100万		4円	6円
100万	〃			3.5円	4.5円

③ TOPIX 先物（Large 取引）に係る取引手数料

当該月の前々月から起算して遡る3ヶ月間の月次平均取引数量 (フレックス限月取引を除く)				自己	委託
	10万	単位以下	の数量1単位につき	55円	
10万	単位超	30万		35円	
30万	〃			30円	

④ 日経平均・配当指数先物に係る取引手数料

当該月の前々月から起算して遡る3ヶ月間の月次平均取引数量				自己	委託
	5千	単位以下	の数量1単位につき	40円	
5千	単位超			20円	

⑤ 日経平均 Large オプションに係る取引手数料

当該月の前々月から起算して遡る3ヶ月間の月次平均取引代金 (フレックス限月を除く)					
		100	億円以下	の金額につき	万分の5.0
100	億円超	250	〃		万分の3.5
250	〃	350	〃		万分の2.5
350	〃				万分の1.5

Ⅲ ギブアップ負担金

1 国債証券先物取引

取引対象		算出基準	料率
現物先物取引	中期国債、長期国債	ギブアップに係る売付け 又は買付けの数量	5 円
	超長期国債		1 円
現金決済先物取引			

2 金利先物取引

取引対象	算出基準	料率
TONA3 か月金利	ギブアップに係る売付け 又は買付けの数量	5 円

3 指数先物取引

取引対象	算出基準	料率
日経平均 (Large 取引)、TOPIX (Large 取引)、 RNP 指数、東証銀行業株価指数 NYダウ、台湾加権指数、 FTSE 中国 50 インデックス、日経平均V I、 日経平均トータルリターン・インデックス、 S&P/JPX 500 ESG スコア・ティルト指数(傾斜 0.5)、 FTSE JPX ネットゼロ 500 インデックス、 日経気候変動 1.5℃目標指数	ギブアップに係る売付け 又は買付けの数量	5 円
CME 原油等指数		2 円
日経平均 (Mini 取引)、TOPIX (Mini 取引)、 日経平均 (Micro 取引)、 JPX 日経インデックス 400、 JPX プライム 150 指数、 東証グロース市場 250 指数、TOPIX Core30、 東証 REIT 指数、日経平均・配当指数		1 円

4 商品先物取引

取引対象	算出基準	料率
金標準、銀、白金標準、パラジウム	ギブアップに係る売付け 又は買付けの数量	5円
RSS3、TSR20		
とうもろこし、一般大豆、小豆		
金ミニ、白金ミニ		2円
金限日、白金限日		

5 オプション取引

取引対象	算出基準	料率
国債証券先物オプション	ギブアップに係る売付け 又は買付けの数量	5円
日経平均 Large オプション、TOPIX オプション、 JPX 日経インデックス 400 オプション、 東証銀行業株価指数オプション		
日経平均 Mini オプション、 東証 REIT 指数オプション		1円
有価証券オプション		2円
金先物オプション		

(※) ギブアップ負担金は、清算執行取引参加者が納入。

IV デリバティブ売買システム接続料

1 サブ参加者コード利用料

		金額 (月額)	備考
サブ参加者コード (Self Trade Prevention設定無し)	1個につき	5,000 円	3個まで無料
サブ参加者コード (Self Trade Prevention設定有り)	1個につき	50,000 円	

2 ユーザID利用料

ユーザIDの種類		金額 (月額)	備考
API	汎用ユーザID	1個につき	18,000 円
	売買ユーザID 売買ユーザ (管理用) ID	1個につき	10,000 円
	高頻度売買ユーザID	1個につき	28,000 円
	TradeGuard ユーザID	1個につき	50,000 円
OUCH	OUCHユーザ (通常) ID	1個につき (*)	50,000 円
	OUCHユーザ (MM) ID		

(*) OUCHユーザIDについては、ユーザIDの新規利用申請時に初期設定料として10,000 円を請求する。